

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

シドニー本願寺報

732 Pacific Highway Gordon
PO Box 292 Lindfield (Sydney)
N.S.W. 2070 AUSTRALIA
Phone : (02) 9403-1256
Email : hbma@optusnet.com.au
http://www.hongwanji.com.au

年次総会をオンラインで開催 5月17日(日)



今年度のお盆
法要は8月第2
日曜日の9日を
予定しております。
カレンダーに
しっかり書き
入れて参拝を予
定して下さいま
すよう宜しくお願い
申し上げます。合掌

オーストラリアでは3月半ばより、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、その対策として人が集まる場所の閉鎖や、集会等の禁止が実施されてきました。開教事務所が予定していたお参りもしばらくできずにいましたが、去る5月10日にはオンラインによる、オーストラリア中のお寺や仏教団体が参加したeVesakが開催され、チャプレンの会議、仏教連盟の会議などがオンラインで執り行われてきました。そして去る5月17日には、初めてスカイプによる開教事務所の年次総会が執り行われました。

この日はディビッドソン・ピクチャー理事長をはじめ、ランフト・グラハムさん、奥山裕子さ



オンラインでのメンバーの皆さんと会議の前に読経を行いました (17/05/20)



PC画面に映し出される渡部開教使と、携帯画面に映し出されたディビッドソン理事長(右)。

ん、三井ブラウン綾子さん、ファング・ノーマンさん、斉藤真由美さん、そして



久しぶりに顔を合わせることができて、思わず笑顔が！ (17/05/20)

家内の由紀美と、私の8人、プラス昨年までメンバーとしてシドニーにいらったマックス・ラドナーさんが上海からオブザーバーとして参加して下さいました。

この日の総会は、本来会議の前に予定されていた降誕会のお勤めに思いを寄せ、親鸞聖人がこの世にお生まれになられお念仏の教えをひ

(2ページへつづく)

もくじ

降誕会&年次総会	1-2
お寺の予定表	1
総会報告書	2-4
今月のことば	3
eVesakに参加	4
祥月案内	4
ご 懇 念 録	4

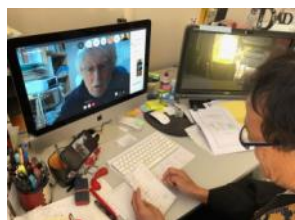
★ お寺の予定表 - Calendar ★

Jun 7 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service 予定/tentative @BCNSW office
14 (Sun) 11:00 am	六月祥月法要/June Shotsuki Memorial Service 予定/tentative
21 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service 予定/tentative
28 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service 予定/tentative
July 5 (Sun) 11:00 am	七月祥月法要/July Shotsuki Memorial Service
12 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service
19 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service
20 (Mon)	〔本願寺報発行 / New Bulletin Issue〕
26 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service
Aug 2 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝/Sunday Service



(1ページより)

ろめられたことに感謝を捧げる意味で、「至心礼(しんらい)」を読経し、オンラインでつながっていた皆様と共に、親鸞聖人がこの世にお生まれになられたことを喜ばせて頂き会議に臨みました。



オンライン会議の様子

年次総会では、議長選出、昨年度の議事録承認、令和元年度決算、開教使並びに理事からの報告、令和2年度予算並びに行事計画、等が全て全会一致で承認されました。また、新しい理事としてファン・グ・ノーマンさんが推薦され、本人も了承致しました。最後にディビッドソン理事長の勇退したいとの意向を受け、ランフト・グラハム理事が理事長を引き受けてくれることとなりました。ディビッド氏は引き続き、理事に残りグラハム新理事長のサポートをして下さいます。ビクターさん、これまで長年理事長を務めて下さり本当に有難うございました。そして、グラハムさん、これから一年よろしくお願いたします。

本山からは、今年度も昨年度同様の助成金を引き続き受けることが確認されており、いつもご縁ある皆様から納めて頂いている会費や特別寄付は開教事務所の貴重な財源となっており感謝申し上げます。また、2年前まで、海外のサポーターの一人からの大きな寄付が繰越金に入っていましたが、一般会計に少し余裕ができたということで、今年度中に別会計にすることと致しました。まだまだお寺を建立するには長い道のりではありますが、今後も地道にオーストラリアの地に布教を継続し、遠くない将来に夢が実現するよう願っておりますので、今後ともどうぞメンバーの皆様サポーターの皆様、ご支援下さいます様宜しくお願い申し上げます。

最後に、慣れないスカイプでの総会に参加して頂きました、ディビッドソン・ビクターさん、奥山裕子さん、三井ブラウン綾子さん、ランフト・グラハムさん、斉藤真由美さん、フォン・グ・ノーマンさん、そして上海から元気な顔を見せてくださいました、マックス・ラドナーさんに深くお礼申し上げたいと思います。また、諸事情で委任状を提出して下さった皆様も、本当に有難うございました。皆様のお蔭をもちまして無事に今年の総会も何とか無事に終わることができました。今後とも皆様のご協力をどうか宜しくお願い申し上げます。

す。

合 掌



オーストラリア開教事務所長 渡部重信

第二十九期(2020年)年次総会 開教活動報告書

オーストラリア開教事務所長 渡部 重信

オーストラリア開教事務所はまた無事に一年を終えることができました。今年の3月からは、これまで私達が経験した事のない世界規模での新型コロナ感染の広がりを受け、生活が一変し、今も感染防止対策が取られている状況の中、開教事務所に縁のある皆様の健康を切に願ったことでした。

この一年間、このコロナ騒ぎが起こるまでは様々な行事がありました。その一つは、昨年9月に世界平和と「シドニー本願寺」建立を祈念してシドニーマラソンに再び参加し無事完走できたことです。寄付して頂いた皆様には深く御礼申し上げます。10月にはシドニーの国際交流基金で地獄と仏教についての講演会を行い、11月にはNSW美術館の新館建設工事着工に際し日本人建築家による設計ということで、起工式のお勤めをさせて頂いた事も有難いご縁でした。そして、今年1月に一時帰国した際、本山を訪問し、光岡理學国際担当総務、国際センターの石田真住部長とスタッフの皆様、そして尾井貴堂統合企画室長を表敬訪問させて頂きました。その際、今後も引き続きオーストラリア開教地への助成を続けて下さることや、現在、本願寺を巡る様々な動向につきお話を伺う機会を頂きましたことは大変有難い限りでした。

開教事務所での日々の活動に目を向けますと、毎週の日曜礼拝を活動の中心として、外に向けてはチャプレンとして地域の病院を巡回するボランティア、地域の小学校でのスク립チャーの授業で仏教を教えるボランティア、また様々な平和の集いや追悼式典へ出席する等、地域社会、日系コミュニティとの関わりを更に深めさせて頂いております。こうしたご縁の場で「シドニーに西本願寺さんがあって大変有難い。安心出来ます。」との声を聞かたびに、この地に伝道拠点があることの大切さを再確認させて頂いている次第です。

今後もこの開教事務所と縁のある皆様と一体となって、この開教事務所を引き続き護持し、将来是非ともシドニーにお寺へ、と言う夢を実現すべく前進して行きたいものと思っております。一年間の主な出来事を以下にまとめました。

2019年

- 5月 南天寺主催ウェサク祭式典参列(11日)
- 慈済基金の釈迦牟尼誕生祭に参列(12日)
- 降誕会法要&HBMA総会開催(19日)
- RNS病院ボランティア感謝祭の催しに参加(20日)
- フィッシャー大司教主催イフター晚餐会に参加(29日)
- 6月 チベット仏教団体のお釈迦様誕生会法要参列(8日)
- 7月 仏教連盟でのスク립チャー教師研修会参加(9日)
- シドニー日本クラブ主催のフェイト参加(13日)
- 8月 孟蘭盆会法要勤修(11日)
- 9月 チャッツウッドでの日本祭りに参加(14日)
- 世界平和とシドニー本願寺建立祈念
- シドニーマラソン参加(15日)
- 春季彼岸会勤修(22日)
- 仏教連盟での病院チャプレン昼食会に参加(22日)
- RNS病院で行われたチャプレン会議に参加(26日)
- カウラ桜祭りでの戦没兵追悼式典にて読経(29日)
- 10月 母の入院に伴い一時帰国(10~18日)

京都にてジョージ&ジョン両師の僧籍取得25周年記念夕食会
に出席(16日)

シドニー国際交流基金で「地獄と仏教」講演会開催(24日)

11月 NSW美術館新刊建設工事起工式セレモニーを勤修(7日)

報恩講法要勤修 パラスケヴォポロス師英語法話(10日)

12月 慈済基金教団の年末感謝式典に参列(1日)

RNS病院で年末感謝モーニングティーに参加(9日)

日本人コミュニティの「日本の祭り」参加(14日)

内陣のおみがき(22日)

2020年

1月 本山参拝、国際センターにて石田部長とスタッフにご挨拶後、
光岡理學総務、尾井統合企画室長にご挨拶(20日)

2月 カソリックとイスラムの人間友愛文書記念式典参列(4日)
涅槃会勤修(9日)

3月 クリーンアップオーストラリアに参加(1日)

東日本大震災九周年追悼式典にて読経(6日)

4月 仏教連盟主催コロナ対策オンライン会議に参加(21日)

平和と非暴力のアンザックデーサービスに参加(25日)

5月 仏教連盟主催チャプレン会議に参加(5日)

オンラインによる仏教団体合同ウエサク祭に参加(10日)

HBMA年次総会開催(17日)

この一年を通じての活動を以下に紹介いたします。

1. 病院、養老院の訪問

2001年以来、シドニー北岸最大の病院、ロイヤルノースショア
(RNS)病院で仏教患者の為にチャプレンとして登録され、毎週木曜
日に巡回訪問を行っています。病気、怪我等をされた患者さんへ心
の癒しを提供しています。そのRNSHの北に隣接する、私立ノース
ショア病院(NSPH)、そこから少し離れたマーター病院、グリーン
ウィッチ病院へは、仏教患者がいる場合、必要に応じて仏教患者へ
の訪問をしています。その他、シドニー近郊にある病院、養老院、
等々からの要請に応じ仏教患者の巡回を行っています。患者さんた
ちとの面会を通じて本願寺がこうしたサービスを提供していること
を喜んで頂いております。介護士免許保持者としてきめ細やかな対
応を心がけています。4年前に、ボランティア継続15年の感謝状受
領。3月12日以降訪問できない状況が続いています。

2. コミュニティサポート

シドニーでの日本人永住者の会、JCS(シドニー日本クラブ:会員数
約350世帯)の理事として、毎月の理事会に出席、主に編集長として
(2009年8月から)毎月の「JCSだより」の会報を発行しています。
その他、JCSが主催する行事(フェイトや、夏祭り等)などのボラン
ティアを行い本願寺開教事務所の存在をアピールしています。毎年3
月11日の東日本大震災追悼法要では読経、黙祷を担当させていただ
いています。今後ともこれらの活動を通じてご縁の場を広げて行き
たいと思っています。

3. ニュースレターの作成

2000年8月に「シドニー本願寺報」を創刊して以来、開教事務
所に関係した活動の報告をさせて頂いております。今月で222号を
数えるまでになりました。英語面の校正は、引き続きジョージ師に
お願いしています。英語の記事では、ジョージ、ジョン、マーク各
師からの法話の寄稿を頂いております。その他、ジョージ氏のアデ
レード法話会のレポートを掲載したりしています。今後も引き続き
シドニーから本願寺ニュースを発信していきます。ランフト氏に
ウェブサイトへの投稿をお願いしています。

4. 地域の人との交流-学校での仏教の授業

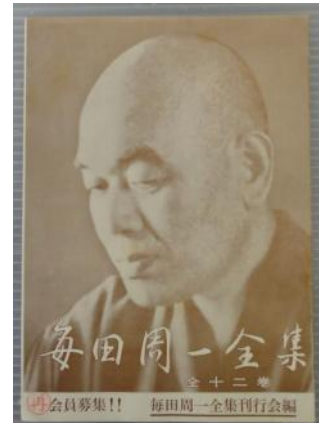
学校関係、病院、または個人の依頼により、いろいろな場所へ要請
に応じて行き交流を持つよう努めています。各地域の合同教会で行

今月のことば

執着せんとするものが
人何よりも

自己である

毎田周一(一九〇六 - 一九六七年)



*"It is the self
among all things
that we most adhere
to."*

by Rev Shu-
1967)

ichi Maida (1906 -



われる、「国連世界平和の日」に関連した、平和の集いへの招待があるなど、地域との交流も図っています。また、2000年に来豪してから、当初オフィスのあったクロズネストに近い、北シドニー男子校、女子校の仏教スク립チャー(聖典講読)クラスをボランティアで担当していましたが、2008年より子供たちの通う東リンドフィールド小学校に変更して10年間教えていました。2017年に引越後、2018年から西ゴードン小学校で教えています。現在23人の生徒を教えています。この地域にも仏教を学びたい生徒、学んでほしい保護者が多くいる現実を実感しています(現在コロナ禍の為、休講中)。

5. 日曜礼拝、その他お勤め

日曜礼拝は毎週日曜日午前11時から勤められています。第一週はその月の祥月法要を執り行っています。また、大きな恒例法要が勤まる際は、花まつり、降誕会、盂蘭盆会、報恩講、の講師として都合の良い日を選び、ジョージ師、ジョン師、マーク師ら豪州人僧侶達に年に一度ずつ英語法話のご縁を頂いています。昨年末より毎週のお参りを仏教連盟のオフィスを借りて勤めさせて頂いています。大法要の際には多くの皆さんに声をかけてご参拝を促し法要後は持ち寄りでお昼を頂きます。お参り下さったご縁のできた方々と共に、賑やかな中で仏恩報謝させて頂いています。また要請に応じ、法事、葬儀その他の法要を執り行っています。アデレードのジョージ師は月に二回日曜日に法話会を開き、浄土真宗の教えに興味のある方々とのご縁を持って下さっています。

JCSの発行する「JCS便り」に毎月「仏教語からできた日本語」の記事を15年以上掲載させて頂いています。大変興味深く読んでいて、との反響もあり、そのご縁でお話をしてくられる方もいて大変有難く思っています。また、シドニー日本語土曜学校、JSS(シドニー日本人会)水泳部で、お手伝いをしています。数百という日本人家庭、国際結婚された家庭がこうした所に子供たちを通わせており、保護者とのコミュニケーションを通じて、シドニーの西本願寺の僧侶としての自分の存在を知って頂いております。色々なご縁の場で、「シドニーに本願寺があって大変有難い」、という声を聞かせてく度に、ここに伝道の拠点が存在することの必要性をひしひしと感じています。また、ジョン師、ジョージ師らはインターネットを使って、世界中に浄土真宗の広報をして下さっています。

2002年にシドニー本願寺設立基金が創設され、以来

浄財寄付活動が続けられています。ご縁のある皆様より貴重なご寄付をお預かりさせて頂いております。この一年間で、昨年比876ドル増えて38,034ドルが現在預金されています(寄付者総数219人)。また、この基金と、定期預金の4万ドルを設立基金として別会計にする予定です。また、毎年、開教事務所の活動支援のため助成金を本山より送金して頂いているのは、大変有り難いことです。この地でのお念仏の灯を灯し続けて行く為にも、今後も、開教事務所にご縁のある皆様、オーストラリア本願寺の未来を信じる方々のこれからの益々のご協力を切に願うものです。開教事務所への寄付をして下さっている皆様のためにも、開教事務所が広く活動していることを今後も報告したいものと思っております。「お念仏の声を、世界に、子や孫に」というスローガンのもと、開教事務所が真にオーストラリアに根付く念仏の道場となるためにも、皆様一人一人のご協力を切に念願するものです。 合掌

豪仏教連盟主催 合同 e-Vesakに参加

2020年5月10日(日)

コロナ感染防止のため宗教活動も制限される中、オーストラリア各州の仏教連盟が合同でお釈迦様の誕生祝の行事をオンラインで2時間半に渡り行い、仏教連盟に所属する仏教団体、僧侶たちが参加し、私も読経の部で参加させて頂きました。二人の司会進行者の下、開式の言葉、各仏教連盟代表者からの言葉、各仏教寺院からの読経、灌佛の様子が放映されました。合掌



六月の祥月法要

June Shotsuki Memorial Service

Browne, Leonard Keith ブラウン・レン様 (2016)
Nakamura, Torao 中村 寅雄 様 (1984)
Hayashi, Chima 林 ちま 様 (1995)

上記の方々が6月に祥月を迎えられます。ご家族、或はご縁のございます方は、来月6月14日午前11時より厳修されます祥月法要にどうぞお参り下さいませ。合掌

ご 懇 念 録

Expression of Dana/Gratitude

この二ヶ月間で、下記の方々より総計 1,022ドルのご懇志をご進納頂きました。有り難うございました。合掌

In the past month, donations to the amount of \$1,022.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations:

- * Ms Hiroko Okuyama - Pledge membership contribution
- * Mr Shigeki Ikura - Membership (1 Year)
- * Buddhist Council of NSW - Chaplain fund
- * Japan Club of Sydney - Honorarium for printing (Apr & May)

Thank you very much in Gassho





BULLETIN



Rev Watanabe Participated in eVesak Celebration Online event organised by Federation of Australia Buddhist Councils Inc. On 10th May 20

Rev Watanabe was invited to join the first ever nationally-organised online event, called ***"eVesak - Coming Together in Kindness for the Buddha's Birthday"***. This ceremony



Rev Watanabe chanting "Shi-shin-rai" celebrating the Vesak (10/05/20).

was organised by Federation of Australia Buddhist Councils Inc. Buddhist Councils across Australia, such as New South Wales, Victoria, Queensland, South Australia, Western Australia. This Online celebration event was recorded beforehand and broadcasted on internet site at 4pm(AEST) on Sunday 10 May. You may still watch it at the following site.

<https://www.youtube.com/watch?v=7OEh80jBKIU>



Statue of baby Buddha surrounded by the pictures drawn by all the student of Buddhist Scripture class of Gordon West PS.



(Left) Nan-Tien temple's shrine room enshrining the statue of Baby Buddha. (Top) Mr Gawaine Powell Davies, Chairperson of Buddhist Council of NSW

Rev Watanabe took part of another eVesak service of 2020 Phuoc Hue Temple in May

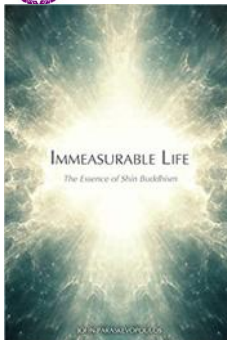


Rev Watanabe was also invited to join Phuoc Hue temple's eVesak ceremony and contributed his chanting and greetings.

Hope their sangha members enjoyed it.



Rev John Paraskevopoulos has published another Jodo Shinshu Book!



Congratulations to Rev John Paraskevopoulos for another achievement in publishing a new Jodo Shinshu Book titled; ***"Immeasurable Life - The Essence of Shin Buddhism"***. We hope many people will appreciate his work. Followings are book reviews from ministers around the world.



For a long time, I had been hoping that someone would write a book conveying the rich wisdom of the Shin tradition in clear and engaging language. Rev. Paraskevopoulos has successfully accomplished this feat with a deeply thoughtful work in which he urges us to question our conventional approach to life so that we may uncover its deeper meaning. I encourage anyone interested in exploring Buddhism to challenge themselves by reading this impressive study and opening up their hearts to its compelling insights.

Rev John Paraskevopoulos

Reverend Kodo Umezu
Bishop of the Buddhist Churches of America

Immeasurable Life is sure to be valued by many within, and new to, the Shin Buddhist tradition. Its piercing appraisal of the human condition and heart-felt guidance to a reality that surpasses and illumines us make it relevant to all those who are seeking their spiritual foundation.

Professor David R. Matsumoto
President, Institute of Buddhist Studies, Berkeley

In this exceptional work, Rev. Paraskevopoulos has successfully articulated the essence of Shin Buddhism in ways that are true to the tradition but which also appeal to contemporary readers beyond religious and cultural boundaries. The book addresses our universal yearning for answers to the questions of suffering, meaning, reality and practice. No one writes about Shin more beautifully and sensitively. His choice of words and manner of expression will surely nudge us to confront the depth of our imperfections, while propelling us to soar beyond ourselves to savour the immeasurable life and light at the heart of existence.

Emeritus Professor Kenneth K. Tanaka
Musashino University, Tokyo

This is a wonderful book. In moving, powerful and poetic language, Rev. Paraskevopoulos offers a remarkable vision of Shin Buddhism and its timeless truths. He deftly explores the profound message of this tradition and the potential it has to radically change our lives.

Reverend Ilona Evers
Vice-President, Shin Buddhist Association of Germany

- Submitted my chanting for the eVesak service organised by many temples in Australia(10/05).
- Observed HBMA Online AGM- (17/05).

Below please find an outline of the both regular and special activities I have been doing for the past year.

1. Hospital and Nursing Home visitations

As a Buddhist Chaplain, I made regular visitations to the Royal North Shore Hospital seeing Buddhist patients on Thursdays until 12 March 20 (Due to Covid-19). I also visited other Hospitals such as North Shore Private, Hammond Care Greenwich, Mater, etc. by special request and help people who are concerned about their situation and try to comfort and reassure them by listening to them. I treasure encountering patients but always pay the highest respect to them and I pay careful attention to what I say. I also make follow-up visits after patients leave the hospital. As an "Aged Care" license holder, I can help more in this area. I was awarded for 15 years of dedicated volunteer service on 3 May 2016 at RNSH.

2. Community support

As a member of Japan Club of Sydney (JCS), and the Japanese Society of Sydney (JSS), I have been supporting their activities whenever there is a special event. I am one of the board members of JCS and I mainly help with their bulletin as a Chief Editor (since August 2009). Also whenever the community has an event, I try to help in some area where I can provide support. Through these volunteer supports, I am able to meet many new people who don't have chance to come to HBMA.

3. HBMA Bulletin

Since the first HBMA Bulletin was published in September 2000, it is already its 222nd edition (as of May/2020). Rev George Gatenby always kindly helps me with proofreading, and also providing Dharma messages/Adelaide News from time to time. I would like to take this opportunity to express my appreciation to Revs George, John & Mark, who have been providing Dharma messages. I also thank Mr Graham Ranft who helps placing bulletins into HBMA website.

4. Study matters - Buddhist Scripture Teacher

Since I came to Australia, I started to teach Buddhist scripture class at North Sydney Boys and Girls High Schools. Then from 2008 to 2017, I taught at Lindfield East Public School (LEPS) where all of my children graduated. Since we moved to Gordon, I am now teaching at Gordon West Public School. The new class was started with 10 students but now I have 23 children from Kindy to Year 6. Those children seemed happy to have an opportunity to learn Buddhism at their school. Through this volunteer work, I am able to extend my presence within the community, and people in this area have a chance to know me as well as HBMA. (Since 18 March, public schools stopped to offer face-to-face classes.)

5. Sunday services

We have been conducting services on Sundays starting at 11 am. We have been inviting Revs. George Gatenby, John Paraskevopoulos, Mark Healsmith to

take turns each year as a guest speaker for delivering an English Dharma message, at one of our major observances at HBMA, such as Hana-matsuri, Gotan-e, Obon and Ho-on-ko. Unfortunately because of Coronavirus pandemic, we could not officiate any services since middle of March 2020, but together with all Buddhist groups in Australia we successfully organised a combined eVesak ceremony on 10 May 2020.

Rev George organises Sunday service twice a month at his home in Adelaide sharing Jodo Shinshu teachings to local people. HBMA invites new Dharma friends to our major services.

6. Public Relations

I have been providing monthly articles about "Japanese word originated Buddhism" for over 15 years in the JCS newsletter, which is read by over 350 families. I've received many good comments regarding this particular article. I also give my support for the Japanese Society of Sydney Swim Club where there are more than 160 members. Every Saturday I meet those children and their parents so this is another way to meet possible future members. I also try to join community events, festivals, helping their activities. Revs George and John constantly update their website to share the teaching of Nembutsu worldwide!

7. The future of HBMA

In 2002, HBMA started to collect donations for "Hongwanji Temple of Sydney Building Fund" from members, supporters, their friends, and also visitors from Japan. As of today we have 219 names on the list. \$38,034 (+\$876 since May 2019) has been collected so far, plus we add \$40,000 from a savings fund.

Hongwanji Kyoto has always been supportive of our Mission and contributed a subsidy every year. The first contract of the lease ended in July 2018 and the owner of those premises raised the rent, however since pandemic period started, the owner offered us a little discount (-\$148/m) which was a very compassionate action. However we still need more support from our members and supporters to save for the permanent temple. We are still planning to do some fundraising events, such as a CD sale, peace run, etc. and also try to reduce costs to make sure our mission can continue functioning in this country for the sake of both present, and future members. We are very grateful to have many supporters, who care about our mission and make contributions to our mission. For the sake of these people, we wish to show HBMA's activities will continue in a healthy condition. Any constructive ideas to expand our mission are always welcome!

I know it is not possible to carry out all HBMA activities by myself, but I believe that with the support of all members and supporters, they will become achievable. Together we will be able to work towards our ultimate goal; I would appreciate any help.

Sincerely in Gassho,



2020 Annual General Meeting Minister's Report

Rev. Shigenobu Watanabe

It was a very unusual challenging year, especially towards the end of March 2020 as COVID 19 changed almost all of our daily activities. Still we were able to observe usual activities during the year 2019. Then after this coronavirus started to spread throughout the world since the beginning of this year, many countries have been struggling with it, something that we had never experienced before.

I sincerely hope that all of you who are reading this report are living safely without any worries.

I wish to share some highlights during the year, first of all, once again I was able to run the full marathon in last September wishing this world to be a happy and safe place and also for our mission's future. I am planning to do this again this year if this event will take place in September 2020. In October, while I was in Japan visiting my hospitalised mother, I was fortunate to join Rev George and John's 25th Anniversary dinner in Kyoto organised by Rev Esho Sasaki. Then, I was asked to



Joined 25th Tokudo Anniversary dinner for Revs George and John(16/10/19)

give a lecture about Jigoku/Hell introducing the reason why Japanese Buddhism had to mention about hell in comparison to the Pure Land Buddhism. Then, it was



Officiating Groundbreaking ceremony at Art Gallery of NSW(07/11/19)

my honour to officiate the Groundbreaking ceremony for the Sydney Modern Project at the Art Gallery of NSW in November. Finally, when I made a visitation to Hongwanji Kyoto in last January, I was again able to make a courtesy visit to Hongwanji International Center's Bucho Rev Masumi Ishida. I also had the privilege of meeting Bishop Rigaku Mitsuoka who is in charge of International affair, Rev Kido Onoi, the Head of the Policy Planning Office, and talked about various aspects surrounding Hongwanji and overseas missions. Besides these activities, we were able to observe the regular services as well as outside services at a wider range of Buddhist activities in Sydney and other places. Here is a list of my activities throughout the year ending May 2020.

2019

May- Attended Vesak service at Tumbalong Park organised by Nan-Tien Temple (11/05).
- Attended Vesak Day service at Tzu-Chi (12/05).



BULLETIN

- Observed Go-tan-e Service & HBMA AGM- Rev Gatenby and I shared Dharma talk (19/05).
- Attended RNSH Volunteer Appreciation Day event (20/05).
- IFTER dinner at St Mary's Cathedral House, Sydney (29/05).
- Jun - Attended Buddha's Birthday Celebration organised by Yeshikhorlo Tibetan Group (08/06).
- Jul - Participated in SRE – Fast Track Training at Buddhist Council of NSW(BCNSW) (09/07).
- Participated in Japanese Fête (13/07).
- Aug - Observed Annual Obon service (11/08).
- Sep - Joined Japan Festival in Chatswood (14/09).
- Participated in the Sydney Marathon for the World peace and the future of HBMA (15/09).
- Observed Spring Higan-e (22/09)
- Joined a lunch meeting with new Hospital Chaplain candidates at BCNSW (22/09).
- Attended Chaplaincy meeting at the Royal North Shore Hospital (26/09).
- Officiated the 'Service of Respect' at Cowra cemetery (29/09).
- Oct - Japan visit to see my hospitalised mother (10~18/10).
- Joined a dinner celebrating 25th Anniversary serving as Jodo Shinshu priests for Revs George and John (16/10).
- Gave a lecture about Jigoku/Hell at Japan Foundation (24/10).
- Nov - Officiated Groundbreaking ceremony at the Art Gallery of NSW (7/11).
- Hoonko Service - Rev Paraskevopoulos shared a Dharma talk (10/11).
- Dec - Invited to attend the 2019 End of Year Blessing at Tzu-Chi Foundation Australia (1/12).
- Joined RNSH Chaplain office End of Year appreciation Morning Tea (9/12).
- Participated at Matsuri Japan Festival (14/12).
- Organised an Omigaki/clean up day (22/12).

2020

- Jan - Visited Japan and made a courtesy visit to Hongwanji executives (20/01).
- Feb - Attended an anniversary of the Document on Human Fraternity of Catholic and Muslim (04/02).
- Observed Nirvana Day service (09/02).
- Mar- Participated in "Clean-up Australia Day" at Lane Cove National Park (01/03).
- Offered a Buddhist chant at the 9th year Earthquake Memorial in Sydney City (06/03).
- Apr - Participated in Buddhist Council of NSW : COVID-19 ZOOM meeting (21/04).
- Participated in "Light a candle for Peace and Non-Violence on ANZAC day" Online event (25/04).
- May- Participated in Hospital Chaplains' Catch-up Zoom meeting (05/05).

(Continues on page 3)

BULLETIN

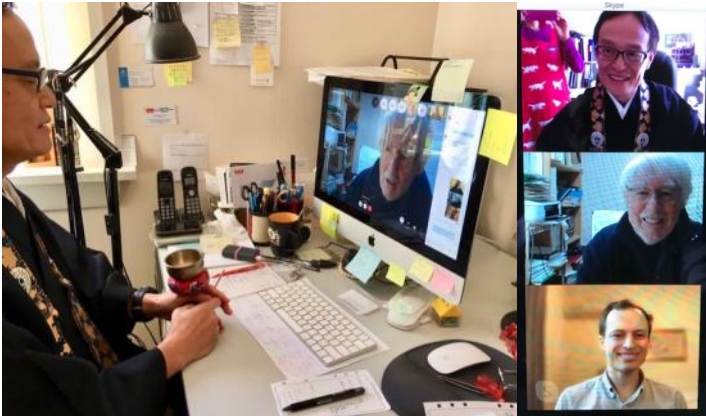
Volume 20 - No. 5
May 31, 2020

Hongwanji Buddhist Mission of Australia



PO Box 292 Lindfield (Sydney)
N.S.W. 2070 AUSTRALIA
Phone : (02) 9403-1256
Mob : 0412 - 396 - 014
Email : hbma@optusnet.com.au
<http://www.hongwanji.com.au>

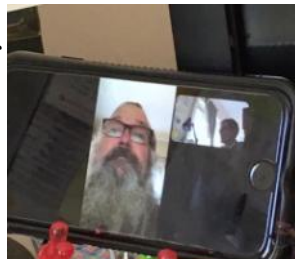
2020 Online Annual General Meeting was successfully held on 17 May 2020



First ever Online AGM was held connecting members by Skype. (17/05/20)



Since the middle of March this year, because of Covid-19, our ordinary activities have been restricted and could not hold any service since then. However, as we needed to have our Annual General Meeting, we decided to hold our first ever online Skype meeting on 17 May. HBMA members, and supporters were connected through Skype and we were able to discuss issues for HBMA during the AGM.



Mr Davidson (top), was connected through messenger application (17/05/20)



Shinran Shonin
1173-1263

As this day was set for Gotane, the celebration day for the founder of Jodo Shinshu, Shinran Shonin's birthday service, we first all expressed our highest respect and gratitude to Shinran Shonin by chanting a sutra "Shi-Shin-Rai", celebrating his birth into this world. And this chanting session was followed by the 2020 Annual General Meeting.

After making sure everyone was on the screen, the AGM was convened. I was again elected as Chairperson. All activities of HBMA during the year, and financial reports were presented. The new budget for the current calendar year was approved. Everyone also agreed that

Inside This Issue

HBMA AGM was held online using Skype	1
Rev Watanabe's AGM report	2-3
eVesak of Federation of Australian Buddhist Councils	4
New Book of Rev John Paraskevopoulos	4



Everyone was happy to see each other. (17/05/20)

the need and hopes for the continued existence of HBMA is still very high, and that HBMA should continue functioning here in Sydney into the future. Therefore whatever help you can give to our mission will be greatly appreciated. Please also share your thoughts about our mission with us.

The members of the Board remains as before. Plus, we welcomed a new board member, Mr Norman Fung. Welcome to the board, Mr Fung! Then, Mr Victor Davidson, present HBMA President expressed his wish to step down, although he will still remain as a member of the Board of



Mr Norman Fung



Mr Graham Ranft

Directors. We nominated Mr Graham Ranft as a new President. Mr Ranft accepted to take on the role of President's for a year. So please give your full support to our Board of Directors, and the new President.

Thank you Mr Victor Davidson for serving as a president for many years! Another big "Thank you" to Mr Graham Ranft, Ms Hiroko Okuyama, Ms Ayako Mitsui-Browne, Ms Mayumi Saito, Mr Norman Fung, and Yukimi for joining the online AGM! All of the devotion of these people as well as those who wanted join but could not make it because of other commitments and submitted Letters of Proxy, showed their concern towards our mission. They are very much appreciated, and together let us carry our HBMA forward. In Gassho,

Rev Shigenobu Watanabe